

財団法人循環器病研究振興財団  
平成 18 年度事業報告書

【1】助成事業

(743, 248 千円)

1. 公募研究助成

(22, 000 千円)

(1) 公募自由課題研究助成

(1, 000 千円×10 課題=10, 000 千円)

(応募数：62 課題)

(採択数：臨床4 課題/疫学3 課題/基礎3 課題)

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1 臨	わが国の妊産婦における静脈血栓塞栓症と関連疾患の遺伝的素因に関する研究	池田智明	国立循環器病センター 周産期科部長	1, 000 千円
2 臨	ウイルスベクター組み込み siRNA を用いた脳梗塞の治療：血液脳関門構成内皮細胞をターゲットとした新しい治療法開発の試み	神田 隆	山口大学大学院 神経内科学教授	1, 000 千円
3 臨	<sup>18</sup> F-FDG PET による心サルコイドーシスの診断に関する研究：ヘパリン前投与プロトコールの導入とその診断的意義	福島和人	国立循環器病センター 放射線診療部 R I 診療科医員	1, 000 千円
4 臨	急性期から慢性期まで施行可能な脳卒中リハビリテーションの方法論に関する研究	宮井一郎	特定医療法人大道会 森之宮病院神経リハビリテー ション研究部部長	1, 000 千円
5 疫	一般住民の心血管疾患リスク評価における降圧因子アドレノメデュリン (AM) とその関連ペプチドの血中濃度測定の意味	加藤丈司	宮崎大学医学部 第 1 内科兼任講師	1, 000 千円
6 疫	平成 5 年度日高町循環器疾患予防検診を利用したコホート研究	田中慎一郎	公立豊岡病院組合日高病院 内科医長	1, 000 千円
7 疫	一般市民の脳卒中知識調査とキャンペーンによる啓発効果に関する疫学調査	宮松直美	滋賀医科大学 臨床看護学 教授	1, 000 千円
8 基	レジスチンおよびその関連蛋白 RELM $\beta$ の心血管系に対する作用と動脈硬化への関与	浅野知一郎	広島大学大学院医歯薬総合 研究科創生医科学教授	1, 000 千円
9 基	心臓老化の分子基盤の解明と高齢者心不全治療への応用	塩井哲雄	京都大学医学部附属病院 循環器内科助手	1, 000 千円
10 基	マイクロパターン化細胞培養基材を用いた間葉系幹細胞の分化誘導および心筋組織再生に関する研究	西川雄大	国立循環器病センター研究所 先進治療機器開発室室長	1, 000 千円

(2) バイエル循環器病研究助成 (5,000千円×1課題, 2,500千円×2課題=10,000千円)

(テーマ: 脳虚血の治療)

(応募数: 30課題)

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	MR I プラーク診断をもとにした症候性内頸動脈狭窄症に対する急性期血行再建術の適応の確立	飯原弘二	国立循環器病センター 脳血管外科医長	5,000千円
2	エキソサイトーシス制御を基盤とした新しい脳血栓塞栓症治療法の開発	松下健二	国立長寿医療センター研究所 口腔疾患研究部部長	2,500千円
3	ヘパリン起因性血小板減少症 II 型の脳梗塞に及ぼす影響と治療に関する検討	山本晴子	国立循環器病センター 臨床研究開発部室長	2,500千円

<研究発表予定> 日程: 平成20年3月21日または22日

会場: 第33回日本脳卒中学会総会 (橋本信夫会長/京都国際会議場)

(3) 循環器疾患看護研究助成

(200千円×10課題=2,000千円)

(応募数: 12課題)

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	急性期虚血性心疾患患者の日常生活動作における二重負荷回避の必要性 ~二重負荷は一つの心負荷と比較してどの程度の負荷なのか~	井高有香	国立循環器病センター CCU病棟看護師	200千円
2	独自に開発した心臓リハビリテーションプログラムの有効性の評価	稲波紀子	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 東7階病棟看護師	200千円
3	心臓血管外科手術看護に求められるスキル調査に関する研究	岡田美子	国立循環器病センター 手術室看護師長	200千円
4	心肺蘇生時の報告記録の検討 ~報告用紙の作成・導入を試みて~	鹿山美穂	国立循環器病センター CCU病棟看護師	200千円
5	ペースメーカー術後安静の創部圧迫帯使用の有効性	繁平和子	国立循環器病センター 7階東病棟看護師	200千円
6	病棟薬剤業務(内服薬)における誤薬インシデントの比較による効果検証 ~薬剤師と看護師の協同体制前後での比較~	高田幸千子	国立循環器病センター 看護部長室看護師長・ 医療安全管理者	200千円
7	先天性心疾患術後患児のプレセデックス投与による鎮静効果 ~COMFORT スケールを用いた看護師による鎮静の評価~	伊達清美	国立循環器病センター ICU病棟 看護師	200千円
8	循環器疾患を持つ女性に性周期が及ぼす影響と自己管理指導への提言	土井 香	国立循環器病センター 看護部長室・臨床研究開発部 副看護師長	200千円
9	禁煙外来患者の禁煙成功因子に関する研究	遠水佐知子	国立循環器病センター 外来 看護師	200千円
10	心臓血管外科における閉鎖性創傷被覆法をもちいた創傷管理の検討に関する研究	藤坂純子	国立循環器病センター 手術室 看護師	200千円

<研究発表予定> 日程: 平成19年6月30日

会場: 第5回循環器疾患看護研究発表会 (国立循環器病センター新館講堂)

## 2. 指定研究助成

(632, 627 千円)

(個別研究)

	研究課題	研究代表者	所属・職名	助成交付額
1	血管病変の早期診断治療における画像処理情報技術の向上に関する研究	飯田秀博	国立循環器病センター 研究所放射線医学部部長	9,785 千円
2	標準化可能な実験的脳卒中あるいは動脈硬化病態モデルの開発とそれらを用いた新規合成化合物の薬効評価に関する研究	宮田敏行	国立循環器病センター研究所 病因部部長	3,325 千円
3	高脂血症に関わる新規遺伝子および蛋白質の検索	友池仁暢	国立循環器病センター 病院長	8,000 千円
4	頭蓋内主幹動脈狭窄症に対する血管内治療用 covered stent (ステントグラフト) の開発	宮本 享	国立循環器病センター 脳神経外科 部長 宮本 享	4,750 千円
5	蛋白性医薬品の新規製剤化のためのキャリアー材の開発に関する研究	菅 弘之	国立循環器病センター 研究所長	2,850 千円
6	循環器疾患における IGF-1 と幹細胞移植の複合治療法の開発と臨床応用	宮武邦夫	独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター院長	1,900 千円
7	メタボリックシンドロームの動脈硬化症の発症・進展に及ぼす影響に関する基礎的、臨床的研究	吉政康直	国立循環器病センター 動脈硬化・代謝内科部長	4,750 千円
8	循環器疾患に合併する呼吸器疾患の基礎的・臨床的病態解明	野々木 宏	国立循環器病センター 緊急部長	1,425 千円

(多施設共同研究)

	研究課題	研究代表者	所属・職名	助成交付額
9	電子血圧計を用いた客観的な高血圧治療に関する研究 (HOMED-BP)	今井 潤	東北大学大学院 医学・薬学研究科 臨床薬学講座教授	33,725 千円
10	虚血性心疾患における心電図同期 SPECT (QGS) 検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究 (J-ACCESS)	西村恒彦	京都府立医科大学 放射線診断治療学教授	38,894 千円
11	心筋梗塞症急性期および慢性期の薬剤を用いた治療に関する大規模薬剤効果比較試験 (J-WIND)	北風政史	国立循環器病センター 心臓血管内科部長	209,305 千円
12	スタチン製剤による心血管系への多面的作用一変性による大動脈弁狭窄進展と慢性心房細動における脳卒中に対するスタチン製剤の効果 (STACIN)	中 眞砂士	医療法人紀陽会 田仲北野田病院院長	6,598 千円
13	急性期脳梗塞患者における抗血栓薬および脳保護薬の併用療法に関する研究 (East-Study)	山口武典	国立循環器病センター 名誉総長	149,119 千円
14	孤立性収縮期高血圧におけるバルサルタンによる心血管事故発生頻度に対する検討 (VALISH 研究)	荻原俊男	大阪大学大学院医学系研究科 老年・腎臓内科学教授	117,802 千円
15	糖尿病動脈硬化症の発症予防と進展阻止に関する抗血小板薬治療効果の研究 (DAPC Study 研究)	河盛隆造	順天堂大学医学部附属順天堂 医院内科代謝内分泌学 教授	18,354 千円

	研究課題	研究代表者	所属・職名	助成交付額
16	軽症糖尿病に対する薬物介入による冠動脈病変の進展予防効果に関する臨床 (DIANA 研究)	宮崎俊一	近畿大学医学部循環器内科教授	10,406 千円
17	家庭血圧に基づいた高血圧の至適治療に関する大規模臨床試験 (HOSP 研究)	河野雄平	国立循環器病センター研究所内科高血圧腎臓部門部長	5,700 千円
18	弁置換術後の脳梗塞発症及び脳高次機能異常予防のための標準的抗凝固療法確立に関する研究 (JaSWAT-1)	小林順二郎	国立循環器病センター心臓血管外科部長	4,987 千円
19	心臓弁手術後に発症する高次脳機能異常のメカニズムと理想的な抗凝固療法の確立に関する研究 (JaSON)	長束一行	国立循環器病センター脳血管内科医長	950 千円

### 3. 学会助成

(87,925 千円)

	学会名	会長名等	助成交付額
1	第14回アジア心臓血管外科学会	会長：国立循環器病センター 総長・北村惣一郎 会期：平成18年6月1日～3日 会場：大阪国際会議場、 リーガロイヤルホテル大阪	19,317 千円
2	第21回国際高血圧学会	会長：大阪大学大学院医学系研究科老年・腎臓内科学 教授・荻原俊男 会期：平成18年10月15日～19日 会場：福岡国際会議場、福岡サンパレス、 マリンメッセ福岡	51,118 千円
3	2006年国際高血圧学会福岡サテライト シンポジウム	実行委員長：滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学 教授・上島弘嗣 会期：平成18年10月20日 会場：九州大学医学部百年講堂	5,225 千円
4	第48回日本老年医学会学術集会	会長：金沢医科大学高齢医学 教授・松本正幸 会期：平成18年6月7日～9日 会場：石川県立音楽堂ほか	9,547 千円
5	第28回日本臨床栄養学会学術集会 および第27回日本栄養協会学術集会 第4回連合大会	会長：国際医療福祉大学附属熱海病院内科 教授・都島基夫 会期：平成18年9月1日～3日 会場：学術総合センター（東京都千代田区）	1,767 千円
6	第50回関西胸部外科学会学術集会	会長：国立循環器病センター 副院長・八木原俊克 会期：平成19年6月21日～22日 会場：大阪国際会議場	950 千円

#### 4. 研究・研修者助成

(696 千円)

##### (1) 国際協同研究者助成金

	派遣研究者	所属・職名	派遣目的	助成交付額
1	京谷晋吾	国立循環器病センター 心臓血管内科 医長	肺高血圧に関するカンファレンス出席 ソウル（韓国） 平成18年12月10日～12日（3日間）	131 千円
2	中西宣文	国立循環器病センター 心臓血管内科 医長	6 <sup>th</sup> International Pulmonary Hypertension Forum 出席 バーゼル（スイス） 平成19年3月9日～13日（5日間）	565 千円

#### 【2】普及支援事業

(41,109 千円)

##### 1. 研究成果発表

(1,038 千円)

###### (1) 研究業績集の発行

(148 千円)

前年度の公募自由課題研究助成および循環器疾患看護研究助成による研究の成果をまとめて  
大学・研究所等へ配布

###### (2) バイエル循環器病研究助成発表会

(765 千円)

前年度の研究助成の研究の成果を関連学会において発表

[テーマ] 心不全の治療

[会場] 第10回日本心不全学会学術集会(東京都千代田区・都市センターホテル)

[日時] 平成18年10月15日(日) 9:10～10:40

###### (3) 循環器疾患看護研究助成発表会

(124 千円)

前年度の研究助成の研究の成果を発表

[会場] 国立循環器病センター・図書館講堂

[日時] 平成18年6月24日(土) 9:00～12:00

[特別講演] 大阪大学院医学系研究科保健学科 助教授 新田紀枝

テーマ: 楽しい看護研究—おすすめ方の技とコツ—

## 2. 学術活動支援

(2,885 千円)

	学 術 活 動 名	会 長 名 等	助成交付額
1	第10回日本神経麻酔・集中治療研究会	会 長：国立循環器病センター麻酔科 部長・畔 政和 会 期：平成18年4月14日～15日 会 場：千里ライフサイエンスセンター	1,790 千円
2	第4回中日友好循環器病シンポジウム	会 長：国立循環器病センター 総長・北村惣一郎 会 期：平成18年10月7日～8日 会 場：神戸ポートピアホテル	1,000 千円
3	第39回若年者心疾患対策協議会	会 長：国立循環器病センター 総長・北村惣一郎 会 期：平成19年2月4日 会 場：県民文化ホール 未来会館 長良川ホール	95 千円

## 3. 移植医療支援等事業

(22,032 千円)

### (1) 第4回心臓移植患者連絡会

(250 千円)

[会 長] 国立循環器病センター・総長 北村惣一郎

[会 期] 平成18年9月2日(土) 11:00～14:00

[会 場] 国立循環器病センター新館講堂

### (2) 移植患者支援

(3,932 千円)

コーディネーター費用、検体搬送費、臓器搬送費の支援(3名分)

### (3) その他

(17,850 千円)

補助人工心臓駆動装置(モバートNCVC)の寄贈

## 4. 予防啓発活動

(8,663 千円)

### (1) 季 報

(688 千円)

年間4回季報(別冊を含む)を発行し、循環器病センターをはじめ関係国立病院、関係先等に配布(各500部発行)

(2) パンフレット

(7,817 千円)

『知っておきたい循環器病あれこれ』の発行および増刷

循環器病の予防啓発パンフレットをシリーズで隔月に発行し、国立循環器病センターを中心に健康保険組合、講演会などで配布（各 15,000 部発行）

(平成 18 年度発行分)

No	タイトル	著者	発行日
56	脳血管のカテーテル治療 “頭を切らずに” できます	国立循環器病センター 脳血管外科 医長 村尾健一、医師 佐藤 徹	平成 18 年 05 月 1 日
57	大動脈に“こぶ” がきたら 大動脈瘤・解離の診断と治療	国立循環器病センター 心臓血管外科 医長 荻野 均	平成 18 年 07 月 1 日
58	メタボリックシンドロームって何？	国立循環器病センター 動脈硬化代謝内科 部長 吉政康直	平成 18 年 09 月 1 日
59	血液を浄化するには 血液・腹膜透析とアフェレーシス	国立循環器病センター 高血圧・腎臓部門 医長 中濱 肇、医師 中田裕人	平成 18 年 11 月 1 日
60	再生医療—心血管病の新しい治療法	国立循環器病センター研究所 先進医工学センター再生医療部 部長 永谷憲歳、医師 石田 治	平成 19 年 01 月 1 日
61	高血圧治療の最新事情	国立循環器病センター 高血圧腎臓内科 部長 河野雄平	平成 19 年 03 月 1 日

(3) ホームページの運営

(157 千円)

<http://www.jcvrf.jp/index.html>

(4) その他

第 9 回脳卒中市民シンポジウムおよび平成 18 年度脳卒中週間ポスター事業（共催名義使用）

[会 長] 社団法人日本脳卒中協会・理事長 山口武典

[会 期] 平成 18 年 5 月 28 日（日）

[会 場] 札幌コンベンションセンター（小ホール）

5. その他支援事業

(6,489 千円)

腎不全医療用機器等の整備支援

**【3】国庫補助金事業（特別会計Ⅰ）****(56,548千円)**

厚生労働科学研究（循環器疾患等生活習慣病対策総合研究）推進事業

	事業区分	支出額	積算内訳
1	外国人研究者招へい事業	4,807千円	3人×14日
2	外国への日本人派遣事業	4,105千円	1人×81日
3	研究成果等普及啓発事業	23,670千円	研究者向け発表会：2日 一般向け発表会：1日×9件
4	若手研究者・研究支援者活用事業	22,262千円	6人×12ヶ月、1人×9ヶ月
5	国庫返還金	1,701千円	補助金の余剰金（返還分）
	計	56,548千円	